

交通ルールを守ろう!

令和4年
使用

交通安全 年間スローガン募集

社会の交通安全意識を高めることで
交通事故を減らそうと、スローガンを募集します。
上位入賞作品は、
春と秋の全国交通安全運動で使われます。

以下の重点テーマに
沿ったスローガンを
作成してください
(句読点はつけないこと)



一般部門A

どなたでも応募できます

運転者(同乗者を含む)に
呼びかけるもの

A-1 交通ルールの遵守と交通マナーの向上
例)横断歩道等における歩行者保護、運転中のスマートフォン等の使用禁止、他の車への思いやりの気持ち、あおり運転の禁止など

A-2 飲酒運転の根絶

A-3 後部座席を含めた全ての座席におけるシートベルトとチャイルドシートの正しい着用

A-4 前照灯の早めの点灯

例)夕暮れ時における前照灯の早めの点灯により歩行者を早く発見すること、自分の車の存在を周囲に知らせることなど

A-5 高齢運転者の交通事故防止

一般部門B

どなたでも応募できます

歩行者・自転車利用者に
呼びかけるもの

B-1 交通ルールの遵守と交通マナーの向上
例)横断歩道等における交通ルールの遵守など
歩行者は、回り道でも横断歩道を横断すること、横断するときは、手を上げるなどして運転者に対して横断する意思を明確に伝えること、車の直前・直後や横断が禁止されている場所を横断しないことなど

例)交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
例)ながら運転の禁止

B-2 夕暮れ時と夜間における交通事故防止
例)反射材用品、ライトの点灯

B-3 自転車の安全利用

例)自転車は、歩行者と衝突した場合は加害者となり、自動車と衝突した場合は被害者になるという両面を持っていること
例)全ての年齢層に対する乗車用ヘルメットの着用、車道は左側を通行、歩道は歩行者優先で車道よりを徐行

こども部門

中学生以下のみ応募できます

子供たちに交通安全を
呼びかけるもの

重点テーマは特に定めない

※自作、未発表作品に限る。過去の入賞作や他で公表・使用されたスローガンと同一ないし酷似していると判断された場合は審査対象とならない。
※応募点数に制限はもうけない。

毎日新聞社交通安全年間スローガン

過年度受賞作品、Q&A(よくある質問)をホームページでご覧いただけます。

詳細はこちらの二次元コードからもご確認ください。



締め切り
令和3年9月30日(木)
消印有効

応募方法・賞・応募用紙は
裏面をご覧ください!

■主催 一般財団法人全日本交通安全協会 毎日新聞社
■後援 内閣府 警察庁 法務省 文部科学省 厚生労働省 経済産業省 国土交通省 NHK(予定含む)
■協賛 全国共済農業協同組合連合会